



第40回 紫 映 祭

令和5年 6月23日(金)・24日(土)

第40回紫映祭は、コロナ感染防止のための制限が緩和され、合唱コンクールが4年ぶりに復活しての開催となりました。六つの縦割り団の団長を中心に、全校生徒が一丸となり感動の学園祭を作り上げることが出来ました。

- ◆〈テーマ作成〉3年 小野寺真衣(富竹中) ◆〈ポスター作成〉3年 上野亜季(若草中)
- ◆〈撮影〉写真部生徒

テーマトパース

～昭和に新たな輝きを～

第40回 紫 映 祭



団長ダンス



結団式



合唱コンクール



客席



演劇部発表



ダンス部発表



箏曲部発表



吹奏楽部発表

1日目

開祭式・合唱コンクール・文化部発表 (YCC県民文化ホール)

2日目

校内展示・閉祭式(本校)



クラス企画(3年)



クラス企画(3年)



クラス企画(3年)



書道部パフォーマンス



出店



出店



美術部展示



モニュメント



団旗



華道部



写真部展示



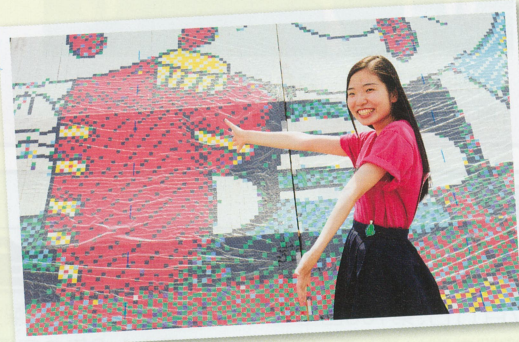
窓絵(1・2年)

紫映祭で身につけた「協調性」～気持ちを一つにする喜び～

●紫映祭実行委員長 小松 由空(3年 押原中)

今年度の紫映祭は、コロナウイルス感染予防の規制が緩和され、クラス合唱が4年ぶりに復活するなど、コロナ禍以前に近い形で開催となりました。一般公開も、保護者が参観可能となり、コロナ禍以前の紫映祭を知らない私たちにとっては、運営上未知のことが多くありました。特に、合唱コンクールは、全校生徒は誰も経験したことがありませんでした。3年間のブランクを埋め、伝統を途切れさせてはいけない

という責任を強く感じました。当日は、ホール全体に各クラスの美しい歌声が響き渡り、クラス全員が気持ちを一つに揃える喜びを感じることができました。先生方や生徒会本部役員、紫映祭実行委員など、たくさんの方々の協力のおかげで、とても楽しく充実した紫映祭になりました。準備期間から閉祭式までメリハリのある活動で、さわやかな甲府昭和高校という伝統もつなぐことができたと思います。私に



とても3年間で一番楽しく、思い出に残る学園祭になりました。

躍動

第75回 山梨県高等学校総合体育大会

第75回山梨県高等学校総合体育大会が、5月10日から3日間にわたって開催されました。甲府昭和高校の各部も健闘し、なぎなた部・水泳部・陸上競技部・ボクシング部などが入賞を果たしました。水泳部の八木野航平君は、昨年の全国中学校水泳競技大会優勝の実績のとおり、1年生ながら優勝を勝ち取りました。

◆ バドミントン部(男子)

団体 第4位

◆ 水泳部

男子 50m自由形	第1位	八木野航平(押原中)
男子 100mバタフライ	第1位	八木野航平
男子 50m背泳ぎ	第2位	柏岡 瑤人(八田中)
女子 50m平泳ぎ	第3位	石川 遥菜(甲府南中)

◆ 女子ソフトテニス部

団体 第4位

◆ 山岳部(女子)

団体 第4位

◆ なぎなた部

演技 第1位	深澤 花(玉幡中)・中村 愛妃(玉幡中)
第3位	雨宮あずさ(双葉中)・坂本 奈緒(玉幡中)
試合 第1位	中村 愛妃
第2位	雨宮あずさ
第3位	村上由里子(敷島中)

◆ 陸上競技部

女子走幅跳び	第1位	丸山 星乃(櫛形中)
女子三段跳び	第4位	丸山 星乃
男子棒高跳び	第2位	望月 大椰(櫛形中)

◆ ボクシング部

男子フライ級	第1位	鳥嶋 一摩(南西中)
男子バンタム級	第1位	高橋ルキヤ(白州中)
男子ライト級	第1位	千野 翼(南西中)
女子ライトフライ級	第1位	岸本 那月(市川中)
女子フライ級	第1位	若尾 彩加(城南中)
女子バンタム級	第1位	楠瀬 日菜(城南中)



インターハイ

翔び立て若き翼 北海道総体 2023

出場選手

なぎなた部

- 中村 愛妃(玉幡中)
- 坂本 奈緒(玉幡中)
- 村上由里子(敷島中)
- 深澤 花(玉幡中)
- 雨宮あずさ(双葉中)
- 七沢 明里(甲府南中)
- 市村 彩華(敷島中)

ボクシング部

- 鳥嶋 一摩(南西中)

女子ソフトテニス部

- 秋山実由子(石和中)
- 荒川 真遥(御坂中)

水泳部

- 八木野航平(押原中)

NHK杯高校放送コンテスト

放送部 創作ラジオドラマ部門 県1位

6月17日に行われた「NHK杯全国高校放送コンテスト山梨県大会」において、放送部が創作ラジオドラマ部門で県1位になり、全国大会に出場します。合唱コンクールの伴奏者を誰にするかという学園ドラマです。作品タイトルは「悲壮」で、ベートーベンの「悲愴」をテーマにしました。



〔前列中央〕部長 酒井日葵さん(竜王中)
〔前列左〕副部長 岩間康生君(浅川中)

鹿児島総文祭に出場

文学部 3年 村上さん

文学部3年の村上由里子さん(敷島中)が書いた小説「エンパデー」が第43回山梨県高等学校芸術文化祭文学部門(小説)で優秀賞を受賞し、8月に鹿児島で開催される全国総文祭に出場します。受賞作は、高校生が描いた絵が具現化するというファンタジー調の作品です。村上さんは、「登場人物の内面を鮮明に描くこと」を心掛けながら小説を執筆しています。



バドミントン 県シングルス大会

2年 政門君が男子B級で優勝

6月25日に小瀬スポーツ公園体育館で行われた「バドミントン山梨県シングルス選手権」の男子B級で政門大稀君(城南中)が優勝しました。

政門君は、試合当日は調子が悪かったのですが、プレーの展開を変えながら、上手く勝ち進むことができました。

普段から練習は、常に試合に出ているように意識しながら、練習を行っており、新人戦や総体で優勝して、全国の舞台で闘うことを目標としています。



右側が政門君

夏の高校野球

団Tシャツで3学年が全力応援

7月11日、第105回全国高等学校野球選手権山梨大会で、本校野球部が初戦を戦いました。3学年生徒全員と1・2年の応援委員と吹奏楽部員が、紫映祭の団(縦割り)Tシャツを着て、母校の勝利を信じて全力で応援しました。応援スタンドは六色のカラフルなTシャツで彩られました。

